

【地域、利用者と共に職員自らによる
福祉価値の創造と
永続的な幸福生活の追求】

【私たちは、利用される一人ひとりと
手をつなぎ、心をあわせ、
だれもが自分らしさを大切にできる
ことを原点とします。】

ほほえみ

「“ちやっと”“する必要もありませんが、
心をあわせて着実な運営を！」

穏やかな新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

理事長
笹ヶ瀬 慶造



日頃より、「社会福祉法人さくま」の運営に對しまして、ご利用者、ご家族ならびに地域の皆様から温かいご支援とご協力を賜り、無事新春を迎えることができたことを心より御礼申し上げます。昨年、新型コロナウイルスの分類が5類となり、感染対策を続けながらも、以前の活気ある生活が戻ってきました。さくまの里においても家族面会や季節行事などが再開され、ご利用者の笑顔やご家族の安心が回復してきました。

社会経済情勢においては、食費・水光熱費など日常生活に必要なあらゆるものの物価高騰が収まりません。また、地球沸騰化といわれるほど、酷暑や風水害などの気候変動も激しさを増してきました。世界のあちこちで大地震や水害などの自然災害が発生し、国内も変わらず気候変動によるものや人的災害など、年を追うごとに感じるようになりました。さらには、大切な命が失われる国家紛争が続いています。こうした背景もあり現代は、将来予測が不可能なVUCA(ブーカ)時代と言われ、不安定・不確実で複雑・曖昧なご時世です。日本全体が、少子高齢化、働き手不足と課題がたつやかれています。この

さくまの里 稼働状況 (11月)

サービス	定員	利用者数
特別養護老人ホーム (入居)	44名	45名入所(月末時点)
短期入所生活介護 (ショートステイ)	20名	18.2名(1日平均)※特養空床利用有
通所介護 (デイサービス)	一般型	25名/日 14.2名(1日平均)
	認知症対応型	8名/日 5.9名(1日平均)
訪問介護 (ホームヘルプサービス)	—	10.5名(1日平均)
高齢者福祉センター (生活支援ハウス)	19名	9名入所(月末時点)

特養入所は随時お申し込み受付中につきご相談下さい。

職員募集中

・介護職員 ・看護職員 ・ケアマネジャー ・調理員

給与	人事院勧告準拠 正職員(高卒)160,300円～ ・パート職員984～1,300円 その他各種手当有り 年1回定昇有り ※職種による初任給額の変動有り
賞与	年2回(2022年度実績4.30ヶ月)
研修	研修体制充実(一般職員研修、管理者研修、専門研修、勉強会(各種))
福利厚生	聖隷健保組合加入 聖隷互助会制度充実(医療費、分娩費、映画館チケット代補助 他)

お問い合わせ
社会福祉法人さくま
さくまの里
053-965-1855
担当：運営サービス課 中野

門松をありがとうございます。

川合有志の会の皆様・伊藤利光様により門松を玄関前に飾っていただきました。毎年恒例となっております。利用者の方々の皆様も楽しみにしています。立派な門松をご用意いただき素敵な新年を迎えることができます。皆様の温かいお心遣いに感謝いたします。



社会福祉法人 さくま 「さくまの里」

- 特別養護老人ホーム (一般型)
- デイサービスセンター (認知症型)
- 高齢者生活福祉センター
- ホームヘルプサービスセンター
- 在宅介護支援センター

〒431-3908
静岡県浜松市天竜区佐久間町中部18-15
TEL: 053-965-1855
発行責任者 中野 幸代

あけましておめでとうございます。私事ではありますが今年も年女です。縁起が悪いともいわれていますのでどんな一年になるのか楽しみです。皆様にとって素敵な一年となりますように。
Y.K

編集後記

ご寄付・ボランティア

ありがとうございました。
(10～12月・順不同、敬称略)

ボランティア

- 川合有志の会 ●伊藤 利光
- ヒロ赤谷&スカイローラーズ

ご寄付

- 遠州中央農業協同組合佐久間支店
- 更生保護女性会 ●塩澤 安治
- 田高 節子 ●荒岡 きよ子
- 高木 八重子 ●匿名(15名)

中山間地域さくまの課題はさらに一歩先んじています。そういう意味では、冒頭タイトルのようにスピード感のある運営(“ちやっと”とは、「急いで」とか「早く」と訳される遠州地方の方言で、IT用語ではありません)をしていく必要がありますが、この地域の実情にあわせて、職員の心持ちを一致させ、ご利用者に向き合うサービスを提供していくことが何よりも肝心です。また、不確実でストレスがかかる時代だからこそ、慌てることなく柔軟に方向性を模索していくことも大切です。施設内では、少しずつICTを活用したシステム導入を進めてまいります。利用者サービスの向上に寄与し、職員の成長につながるものとなることを期待しています。

運営にあたり、ご利用者ご家族により質の高いサービスを提供すること、地域のニーズに合わせた新たなサービスを創出することが求められています。今後の方向性としては、ご利用者・ご家族、地域(自治体)、法人の全員にとって幸せにつながる持続性あるサービスを構築してまいります。そして、ご利用者ご家族のことはもちろんですが、職員のことにも大切にしたいです。

今年のご干支は「甲辰(きのえ・たつ)」、辰は、大自然の躍動を象徴する縁起よい架空の生き物で、良いことがあり、成長していくものという事です。「社会福祉法人さくま」も新たなものを取り入れ、職員一同で前向きな組織運営に努めてまいります。

本年も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Autumn Festival

秋祭り

10月9日にさくまの里の秋まつりを開催しました。地域の祭りやイベントが再開される中、当施設のご利用者にもお祭りの雰囲気をも十分に味わっていただき一日楽しんでもらいたく行った秋まつり！日々の生活では味わえない楽しさを感じていただきました。

お楽しみ

お楽しみはヒロ赤谷&スカイローラーズによるマジックショーやバルーンアート、職員によるダンスが披露されました。

その他にも魚釣りや射的ゲームで景品をもらい、手作りコーナーで手芸を楽しみ、充実した一日となりました。



お買い物

五平餅にたこ焼き・洋菓子カヌレやフライドポテトなどが販売されました。施設内に漂う美味しそうな匂いに誘われ玄関へ！！

選ぶことに困っているご利用者、「五平餅が懐かしいよ」と喜ばれ召し上がる方、黙々と味を堪能されている方それぞれ買い物を楽しまれていました。



新そば いただきました

12月13日、“佐久間そば友会”の皆さんがお越し下さり、新そばをふるまっていただきました。

年の瀬の恒例行事となっておりご利用者だけではなく、職員も一緒においしいおそばをいただくことができました。「私は、何杯でも食べれる」と話されるご利用者や汁まで飲み干し完食されるご利用者もいました。

そばのように細く長く生きられるようにと願いを込め、一年の労をねぎらいながら楽しいひと時を過ごすことができました。



佐久間そば友会の皆さん、ありがとうございました。

介助浴槽が新しくなりました!!

3号館2階に最新のミスト浴槽PAOが導入されました。シャワーじゃ寒い!? そんなことはありません!! こち良いミストシャワーが全身を包み込み短時間でも体の芯から温まります。



使うたび「こち良い」

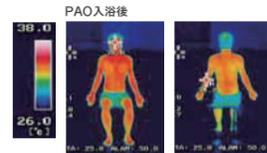
RELAX

柔らかくミストシャワー

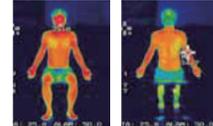
平均粒子250μmの細やかで柔らかくミストシャワーを、天井だけでなく左右からも放出し、全身をくまなく効率良く温めます。



足元まで包み込む、細やかなミストシャワー



PAO入浴後



湯につかる入浴後

(当社調べ) 入浴時間: 5分間 湯温: 40°C
10分後の表面温度をサーモグラフィ計測

気密性が高いスリット式カーテン

進入口と介助口には、気密性を高めるスリット式カーテンを採用。ご利用者の身体を冷やさず、介助が行えます。また、カーテンを閉めたまま洗身可能なので、水はねを気にせず入浴ケアを行えます。



気密性の高いスリット式カーテン

ご利用者の声

デイサービス・ショートステイでは、ご自宅のベッドまでの送り迎えや車いすのまま乗車できる車両を完備し送迎をしております。

送迎の心配があり、利用されるまで悩まれていた方の声をお聴きしました。

ご利用者の声

実際サービスを受けることによって、こんな所まで来てくれるとは思わなかった。こんな安心して使える所だったんだな、もっと早く来ればよかった。



土地柄、道の舗装がなかったり、すれ違いのできないような細い道も多く外出をあきらめてしまいがちです。今では施設の送迎のおかげで定期的にサービスをご利用いただき入浴やレクリエーションなどを通して人との関わりを持てるようになったと喜ばれています。

施設では安心・安全な送迎に取り組んでいます。
皆さまのご利用をお待ちしております。

座って出来る転倒予防

寒さや加齢による運動量の減少は筋力低下を招き、姿勢の悪化などによりバランスが悪くなり転倒リスクが増加します。また、腰や関節に負担がかかり痛みが出ることもあり、運動量が少なくなりがちです。

そこで今回は椅子に座って気軽に出来るバランス訓練の1つとして足のトントン運動を紹介します。

① かかと上げ下げ(トントン) … 20回を2セット



椅子にしっかり座り足裏を床にピッタリとつける。

つま先はつけたまま踵の上げ下げをする。

② つま先上げ下げ(トントン) … 20回を2セット



かかとの上げ下げ運動より足を少し前に出して座る。

足の指を上げることを意識し、つま先を上げ下げする。

足底(踵)がしっかり床につくことで刺激が足全体に伝わり筋の伸展に働きを促すことができます。1日各2セット程行ってみてはどうでしょうか。

今日の一品

『七草がゆ』



1月7日は1年のうちで最初の節句、「人を大切に」という意味を持つ「人日」という節句です。七草粥には無病息災、長寿健康の意味も込められています。お正月のごちそうで疲れた胃腸をいたわるために食べるともいわれますが、季節を感じいつまでも健康で長生きできるように願いが込められています。

材料(4人分)

- ご飯 …………… 2杯
- 蕪 …………… 1つ
- 大根 …………… 1/4本
- 人参 …………… 1/3本
- 白菜 …………… 1枚
- 水菜 …………… 半束
- ほうれん草 …………… 半束
- 細葱 …………… 4本
- 薄口醤油 …………… 適量
- 塩 …………… 適量
- 粉末だし …………… 適量
- 水 …………… 1リットル

作り方

- ① 大根と蕪と人参を短めの千切りにする
- ② 細葱を小口切りにし、水でさらしておく
- ③ 白菜と水菜とほうれん草は2センチ幅に切り湯がいて水にさらして水気をきっておく
- ④ 鍋に水、1を入れ水が沸いたらご飯を入れ更に沸いたら味をつけ3を入れる
- ⑤ 器に盛り付け上から細葱を飾る